

FPの家計の話

楽天証券の情報漏えい 今すぐやることチェックリスト

何が起きたの？（2026年11月17日 楽天証券の発表）

最大約1,125万口座でログインIDなどが漏れた可能性があります。また、最大約447万口座では、氏名・住所・出金先口座・資産情報まで含まれます（退会した人も対象）。
ただし、**パスワード・暗証番号の漏えいは確認されておらず**、この件での不正な取引も今のところ確認されていません。対象の人には楽天証券から個別に連絡が来ます。

☐ 1 リンク付きのメール・SMSは開かない

楽天証券から届くメールには、URLが書かれていません。リンク付きのメールやSMSは偽物と思って開かないでください。確認したいときは、自分で公式サイトにログインして、次の3つを見てください。

- **ログイン履歴**：公式サイトにログインした後の画面で、過去3か月分を見られます
- **ログイン通知メール**：ログインがあるたびに自動で届きます。覚えのない通知がないか確認を
- **注文通知**：設定しておくと、注文の受付・訂正・取消のたびにメールが届きます

もし身に覚えのない取引や出金を見つけたら：すぐにログインパスワードと取引暗証番号を変更し、楽天証券に連絡を。

☐ 2 電話で聞かれても答えない

楽天証券が電話で、個人情報やログインに関する情報を聞くことはありません。聞かれても答えずに電話を切りましょう。かけ直すときは、メールやSMSに書かれた番号ではなく、公式サイトで確認した番号に。

☐ 3 パスキーを設定する

公式サイトにログインして「**パスキーを作成する**」を押し、iPhoneは「**パスキーを追加**」、Androidは「**続行**」、あとは顔・指紋認証で完了。案内が出ない人は「マイメニュー → セキュリティ設定 → パスキー認証に変更」から作れます（途中でメールに届く6桁のワンタイムキーを入力します）。

☐ 4 不安なら「取引の一時停止」も

「投資信託の買付以外を停止」で、投資信託の積立は続けながら、売却・出金・株の売買を止められます。

1. マイメニュー → セキュリティ設定 を開く（再度の認証があります）
2. 「取引の一時的な利用停止」タブ → 「設定」を押す
3. 「投資信託の買付以外を停止」を選んで「認証へ進む」
4. 登録した電話番号に音声で届く6桁のワンタイムキーを入力して完了

○ 続けられる

- ログイン
- 投資信託の買付・積立
- 入金
- 配当金・分配金の受取
- iDeCoの拠出も継続

× 止まる

- 投資信託の売却
- 株の売買（国内・外国）
- 出金
- 出金先口座の変更

注意：種類を間違えると積立まで止まります。必ず「投資信託の買付以外を停止」を選んでください。
今、ワンタイムキーが届きにくくなっています。うまくいかないときは、焦らずに時間をあけて試してください。

電話でも設定・解除ができます

自動音声ダイヤル（無料・24時間受付）
0120-852-638

本件の問い合わせ（カスタマーサポート）
0120-862-274
平日8:30〜17:00／土日9:00〜17:00

用意するもの：部店・お客様コード／ログインID／生年月日（西暦8桁）／登録した電話番号
※解除は、登録した電話番号からかけます

あわせて：パスワードの使い回しはやめましょう。大元のメールアカウントの2段階認証も確認を。

出典：楽天証券公式サイト（2026年11月17日のお知らせ／パスキー認証 操作ガイド／取引やサービスの一時的な利用停止／セキュリティ）
最新情報は公式サイトでご確認ください。
2026年11月18日作成 ｜ けーさん（@ksan_money）暮らしとお金のアドバイザー